

○現行制度の改善又は拡充を求めるもの（拡充を求めるもの）

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規		<input type="checkbox"/> 再提案（ ・ ・ 第 回総会； 市）	
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他（ ）		分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input checked="" type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 建設
	要望先	<input type="checkbox"/> 国 担当省庁 <input checked="" type="checkbox"/> 県 担当部局 健康福祉部 <input type="checkbox"/> その他 名 称		
件名	9 地域医療・保健の充実・強化のための計画的な医師確保について			
提案市	須坂市			
提案要旨	地域に不足している医療・保健の充実・強化のため、県全体の問題として、長期的視点に立った計画的な医師確保の取り組みをさらに要望する。			
提案理由	須坂上高井3市町村では、知恵と負担金を出し合い、「地域の医療は地域で守る」取り組みを行ってきたが、地域間及び診療間での医師偏在という全国的な課題の中で、地域に不足する産科医師や小児科医師及び精神科医師の確保と定着については、一地域だけの取り組みでは大変困難な状況である。			
現況及び課題等	<p>平成 20 年 4 月に県立須坂病院の産科が休止となり、産婦人科医師確保に向け須高3市町村で支援した結果、同年 11 月には2人の医師が着任し分娩再開となった。しかし、平成 27 年 4 月から産婦人科医師が減少したことで、婦人科初診を休止し、産科においては分娩数を制限している。</p> <p>平成 20 年と同様な危機を防ぐべく、当市では須坂病院と連携して産婦人科医師招聘に取り組んでいるが、厳しい状況である。</p> <p>小児科医の不足については、須坂市内の小児科診療所1か所が、平成 27 年 1 月に休止になったことで、以前は乳幼児健診の診察を医師2人体制で実施していたものを、現在は須坂病院の小児科医1人に診察を担っていただき、負担が大きくなっている。</p> <p>産婦人科、小児科の医師不足については、全県的な課題であり、地域毎に解決できる問題ではない。また、認知症初期対応が求められる中で、神経内科及び精神科の常勤化を望む住民要望が多い。</p>			
法令関係				